

○大学院医学研究科 カリキュラム・ポリシー

医学研究科では、本研究科の「教育目標」及び「学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）」に基づき、以下のとおり体系的なカリキュラムを編成する。

バイオメディカルサイエンス専攻（修士課程）

医学研究科では、それぞれの研究分野に精通した専門家であると同時に生命医科学全体にわたって広くかつ深く理解することのできる人材を育成することを目指して、修士課程を一専攻（バイオメディカルサイエンス専攻）で構成している。

本バイオメディカルサイエンス専攻（修士課程）では、入学時から学生が所属する研究室において、綿密な個人指導ならびにグループ内での共同研究を行い、議論を重ねることにより、生命科学・医学研究を実行する能力および研究成果をまとめて発信するスキルを培う。また、学生は、基礎知識から最先端の研究まで学ぶことのできる同専攻の多種多様な講義に出席する。このような生命科学・医学研究の基盤的教育ならびに専門的教育によって、豊かな教養と高い倫理観ならびに探求心と創造性を有する生命科学・医学研究者を養成する。

医科学専攻（博士課程）

医学研究科では、それぞれの研究分野に精通した専門家であると同時に医科学全体にわたって広くかつ深く理解することのできる優秀な指導的立場の人材を育成することを目指して、博士課程を一専攻（医科学専攻）で構成している。

本医科学専攻（博士課程）では、入学時から学生が所属する研究室において、綿密な個人指導ならびにグループ内での共同研究を行うことにより、医学研究を自ら立案・実行する能力を培う。また、学生は、基礎医学、臨床医学、社会医学より構成される様々な履修コースに所属することにより、基礎知識から最先端の研究まで学ぶことのできる多種多様な講義に出席する。さらに、他の関連研究領域の教員および学生と交流することにより、医学研究に関する幅広い知識を得ると共に、新たな研究分野を切り開く能力を培う。このような医学研究の基盤的教育ならびに高度な専門的教育によって、人間性豊かで高い倫理観ならびに探求心と創造性を有する科学者としての視点を持つ医師/医学研究者を養成する。